



# サルビア

令和元年6月28日 第13号

## 自分の身を、命を守る「安全教育」について ～「生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の指導から～

紫陽花が美しく咲く季節となりました。保護者、地域の皆様におかれましては、日頃から子どもたちの安全・安心の確保に向けてご支援・ご協力を賜りまして感謝申し上げます。

先日の授業参観・保護者会では多くの保護者の皆様にご参加いただき、大変ありがとうございました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。3, 5, 6年生では「安全教育」に関する授業をご覧いただきましたが、子どもが事件や事故、災害等から身を守る行動がとれるように、学校では発達段階を考慮した意図的・計画的な指導を行っています。また、専門家と連携した体験的な活動を通して、危険を予測・回避するために必要な行動の仕方を身に付けられるように指導しています。

そこで、1学期の安全教育の様子をご紹介します（掲載写真は過年度のものも含まれます）。

### ◆ 1学期の安全教育

交通安全	生活安全（防犯も含む）	災害安全（防災）
<p>○集団下校班別会議（全校） ○集団下校（全校）</p>  <p>・安全に登下校するために危険箇所の確認をします。近隣児童が顔見知りとなり、防犯や悪天候時の安全を確保します。</p> <p>○交通安全教室（1年生）</p>  <p>・学級委員さんと一緒に、警察官や交通安全指導員さんから<b>安全な歩き方</b>を学びます。</p>	<p>○万引き防止教室（3年生）</p>  <p>・警察官OBから、ロールプレイングを通して、犯罪に巻き込まれないための心構えや断り方を学びます。警察官OBが言葉巧みに演じるので、万引きを断る役の子も、見ている子もハラハラドキドキ、関心高く学びます。</p> 	<p>○避難訓練（地震）（全校）</p>  <p>・非常災害の発生に備えて、安全・機敏かつ整然とした避難方法を学びます。</p> <p>○引き渡し訓練（全校）</p>  <p>・災害時に、子どもたちを安全かつ確実に保護者にお渡しする方法を、訓練しています。</p>

### ○交通安全教室（４年生）



・校庭に描かれた模擬道路を使って、自転車の安全な乗り方を警察官や交通安全指導員の方から学びます。学級委員さんにも協力いただいています。



### ○情報モラル講座（６年生）



・警察の方から、スマホに潜む危険と犯罪に巻き込まれない、自分の身を守る方法について、親子で学びます。

### ○避難訓練(不審者対応)(全校)



・警察官OBから、不審者に遭遇したときの対応方法や心構えを具体的に学びます。

### ○命を守る「背浮き」（４年生）

7月5日実施（下記研修参照）

・海や河川で、あるいは災害で水に流された時の安全確保につながる“背浮き”について学びます。（指導の様子は別号で掲載します）

### ○心肺蘇生法講座（５年生）



・救命救急医療に携わる医師や看護師、消防隊員で組織する団体「群馬PUSH」に依頼し、胸骨圧迫法やAEDの使い方、その意味について親子で学びます。

\* 5年生の臨海学校に向けて、4年生では水難事故防止、5年生では命を守る心肺蘇生法について、系統的に学習します。

## ◆安全に関する教職員研修

学校においては、学校安全計画を策定して、児童生徒等の安全の確保を図るための教職員研修を実施することが法律で定められています。

### （１）不審者侵入への対応訓練 （6月25日（火））

警察官OBから、不審者に遭遇したときの対応や心構えを指導していただきました。

（写真左）椅子を使って威嚇・対処

（写真右）さすまたとこん棒で犯人捕獲



### （２）命を守る「背浮き」の学習と教職員研修の実施（7月5日（金））

平成29年3月に告示された小学校学習指導要領には、体育（水泳運動系）の指導において、新たに「安全確保につながる運動（背浮き）」が明記されました。高学年の水泳では、これまで平泳ぎやクロール等の「泳法」を中心に扱ってきましたので、背浮きは教職員にとって新たな指導内容となります。

そこで、本校では、背浮きに関する指導の第一人者である、東京海洋大学准教授 田村祐司 様 を講師にお迎えして講演・指導いただき、児童の技能習得と教職員の指導力向上を図ります。

教職員研修では、カスリーン台風や先日の荒砥川での被害にも触れながら、背浮きについての講義をしていただく予定です。



テレビ番組でコメントする田村准教授